

2008.2.16 子どもたちのための学校給食をめざして

学校給食全国集会

学校給食は教育の一環として各地方公共団体ごとに地域の実情に応じて創意工夫しながら実施されており、近年は「食育」への関心の高まりに応じ学校給食への関心も高まっております。栄養教諭制度の発足、「食育推進基本計画」の実施、さらには「有機農業推進法」の施行など、学校給食をめぐる情勢も大きく変化し、ますます「学校給食のあり方」をめぐる議論は大切になってきました。

今年の集会は、「人・地域とつながる学校給食の実現をめざして」として、地方地域の取り組み、都市部での取り組み、地方と都市部が連携した取り組みの3パターンの事例発表と意見交換を行います。また、その前段では、文部科学省に提出した「学校給食の改善に関する要望書」の回答に関する報告、さらに学校給食に関する最新のトピックの報告をいたします。どうぞ奮ってご参加ください。

日時 **2008年2月16日(土) 12:00~16:00**

場所 **日本教育会館3Fホール(一ツ橋ホール)**

交通: JR「水道橋駅」から徒歩10分、地下鉄東西線「竹橋駅」から徒歩5分、「九段下駅」から徒歩6分、地下鉄新宿線、半蔵門線「神保町駅」から徒歩2分、地下鉄三田線「神保町駅」から徒歩5分

参加費 1,000円

【スケジュール】

- 11:30 受付
- 12:00 開会挨拶・基調報告
- 12:15 文部科学省交渉報告
- 12:30 最新トピック報告
- 13:30 人・地域とつながる学校給食の実現をめざして
 - ・各地からの事例報告
 - ・意見交換
- 16:00 終了

会場の都合で昼食を用意できません。付近での食事も可能ですが、混雑することも考えられます。ご了承ください。

当日午前10:00~11:30、同会場で六ヶ所村核燃料再処理工場の本格稼動に反対する講演会を開催します。この施設から海や空に排出される放射能の量は、「一日で通常原発の一年分」と言われ、子どもたちが口にする食べ物はくむ自然環境に取り返しのつかない深刻な打撃を与えます。講師には原子力の専門化である京都大学の小出裕章さんをお迎えします。こちら、是非、ご参加ください。

主催: 全国学校給食を考える会

参加費: 無料

呼びかけ主催	全国学校給食を考える会	東京都港区六本木 6-8-15-2F	03-3402-8902
	日本消費者連盟	東京都新宿区早稲田町 1-9-19	03-5155-4765
	日本教職員組合(日教組)	東京都千代田区一ツ橋 2-6-2	03-3265-2175
	全日本自治団体労働組合(自治労)	東京都千代田区六番町 1	03-3263-0276